

校舎の大規模修繕

昨年度の12月より、大規模な校舎修繕を行っています。土建部分や防水、防雷、消防、電気に関わる設備等について点検や修繕を行い、子どもたちがより一層安全に過ごせるようになりました。また、正面玄関にある校舎のエンブレムを新しく塗り替えたり、会議室の床を張り替えたりするなど、美しくリニューアルされた箇所もあります。教室の窓も新しくなり、快適な環境で学習できることに子どもたちも喜んでいきます。広州日本人学校にご来校いただいた際には、設備環境もご覧いただけると幸いです。



電子黒板導入

昨年度の2月に33台の電子黒板が導入され、全ての普通教室と一部の特別教室に配置されました。以前よりも視覚的にわかりやすくなり、活用できる機能が大幅に増えました。導入された当初は手探り状態で使用していましたが、現在は多くの授業や行事等で積極的に活用され、子どもたちも教職員も操作に慣れてきました。今後も、子どもたちの実りある学びのために、ICT機器の有効的な活用方法について研修を積み、実践していきたいと思えます。

